

2027 年度

**東京外国語大学
大学院総合国際学研究科博士前期課程**

学 生 募 集 要 項

**《秋季募集・一般選抜》
《秋季募集・社会人特別入試》**

世界言語社会専攻

言語文化コース(2027 年春学期入学)

国際社会コース(2027 年春学期入学)

Peace and Conflict Studies コース(2027 年秋学期入学)

国際日本専攻

国際日本コース(2027 年春学期入学)

日本語教育リカレントコース(2027 年秋学期入学)

東京外国語大学

目次

1. アドミッション・ポリシー(大学院総合国際学研究所博士前期課程)	1
2. 大学院総合国際学研究所博士前期課程 募集人員	3
3. 出願資格【特別選抜（推薦入試）】	3
4. 出願期間	5
5. 入学検定料	5
6. 提出書類	6
7. 外国人留学生の受験者について	8
8. 国費外国人留学生の検定料・入学料について	8
9. 社会人の授業及び研究指導について	8
10. 障害等のある志願者の事前相談	9
11. 個人情報の利用について	9
12. 入学者選抜方法	9
(1) 出願期間	9
(2) 選抜期日	9
(3) 合格者発表	10
(4) 選抜方法	10
13. 入学手続等	12
14. 注意事項	12
■ 国際日本専攻 日本語教育リカレントコースについて	13
■ 世界言語社会専攻 Peace and Conflict Studies コースについて	13

添付書類 入学志願票

【問い合わせ先】

東京外国語大学学務部入試課入学試験係

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

TEL: 042-330-5179(直通)

《窓口受付・電話対応時間》

月曜日～金曜日 9:00～12:00, 13:00～17:00

(土日祝日及び夏季・冬季休業期間を除く)

※電話による問い合わせは、原則として出願者本人が行ってください。

1. アドミッション・ポリシー(大学院総合国際学研究科博士前期課程)

本研究科に入学し教育を受けるには、研究を遂行するために十分な語学力を持ち、世界諸地域の言語・文化・社会の仕組みを解明する諸学問分野や、国際的な諸問題を超域的な視点から扱う諸学問について、あらかじめ十分な基礎知識を修得していることが望まれます。また、グローバル化する世界の諸課題に対応するために、学際的・分野横断的な研究をも行いうる柔軟な思考力と強い問題意識を備えていることが期待されます。

本研究科が求める上記のような学生を、次の試験により選抜します。

- ・特別選抜（推薦入試）：その年度に学部を卒業する学生を対象に、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。（春学期入学）
- ・秋季募集入試：筆答試験により専門分野における研究に必要な基礎的知識と論述能力を評価し、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を見ることで、総合的に判定します。（春学期入学）
- ・冬季募集入試：世界言語社会専攻言語文化コースは、筆答試験により言語力を、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。世界言語社会専攻国際社会コースは、外部試験により英語又は日本語能力を、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。国際日本専攻国際日本コースは、面接試験及び研究計画書により研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。いずれの場合も、提出された卒業論文（またはそれに替わる論文）を含めて判定します。（春学期入学）
- ・世界言語社会専攻 Peace and Conflict Studies コース：提出された英語力検定試験のスコア、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。（秋学期入学）
- ・国際日本専攻日本語教育リカレントコース：提出された日本語教育歴、研究計画書、推薦状、及び面接試験により、研究遂行能力、及び適性や意欲を判定します。（秋学期入学）

以上の試験のすべては、留学生も対象に含めて実施します。社会人を対象とする社会人特別入試については、世界言語社会専攻の秋季募集では一般選抜の筆答試験の一部科目を免除して、冬季募集では願書類の一部を軽減して実施します。

【実施選抜一覧】

		特別選抜 (推薦入試)	秋季募集	冬季募集
世界言語社会専攻	言語文化コース	○	○*	○*
	国際社会コース	○	○*	○*
	Peace and Conflict Studies コース	—	—	○ (別日程)
国際日本専攻	国際日本コース	○	○	○*
	日本語教育リカレントコース	—	○ (別日程)	—

*：社会人特別選抜を実施

■専攻・コース紹介

それぞれの専攻・コースは、次のような人材の養成を目指し、必要な専門科目を開講します。

世界言語社会専攻

世界言語社会専攻では、世界諸地域の言語・文化・社会や国際社会を、複合的・総合的に捉える視点から研究し、地球社会化時代にふさわしい多言語グローバル人材を養成します。

(1)言語文化コース

世界の諸地域の言語・文化に関する専門的教育研究を推進し、高度な言語知識と地域に関する総合的な視点を備

えた人材を養成します。

開講される専門科目群：英語・英語教育学研究、ヨーロッパ・アメリカ言語研究、アジア・アフリカ言語研究、言語学研究、音声学研究、言語情報学研究、認知科学研究、日英通訳翻訳実践研究、ヨーロッパ・アメリカ文学・文化研究、アジア・アフリカ文学・文化研究、古典文学・文化研究、人間文化研究 等

※英語教育学を専門領域とする学生は、筑波大学・上智大学との連携プログラムである「英語教育学イニシアティブ・プログラム (TEFL-IP)」に参加することができます。

<https://www.tufs.ac.jp/education/pg/exchange/tefl-ip/>

(2)国際社会コース

世界諸地域の社会、ならびに国際社会に関する専門的教育研究を推進し、コーディネータカ、コンフリクトへの耐性を備えた人材を養成します。学べる分野は、次のとおりです。

開講される専門科目群：ヨーロッパ・アメリカ地域研究、アジア・アフリカ・オセアニア地域研究、現代世界論研究、国際関係研究 等

※歴史学、記憶研究およびその周辺領域を専門領域とする学生は、本学と中央ヨーロッパ大学(Central European University、ウィーン)が運営するダブル・ディグリープログラム「公共圏における歴史 (HIPS)」に応募することができ、プログラムを修了すればこの2つの大学の修士号を取得できます。

<https://www.tufs.ac.jp/education/pg/hips/>

(3)Peace and Conflict Studies コース(秋学期入学)

紛争を抱えた地域の諸大学とのネットワークを活用した平和構築・紛争予防教育研究を推進し、国際社会で活躍し、平和構築に寄与する国際的リーダーを養成します。教育は全て英語で行われます。

開講される専門科目群：PCS Research Methodology、Foundation for Peacebuilding、Applied Peacebuilding、Conflict and Social Change、International Relations and Cooperation etc.

国際日本専攻

国際日本専攻では、世界の諸言語の中での日本語・日本語教育、世界の中の日本文化と日本社会を比較の視座をもって研究し、日本についての客観的な視座をもつ人材を養成します。

(1)国際日本コース

本コースでは、世界の諸言語の中での日本語・日本語教育、世界の中の日本文化と日本社会を比較の視座をもって研究し、日本についての客観的な視座をもつ人材を養成します。本コースには、4つの柱があります。

- ・日本語学分野：専門科目「日本語学研究」、「対照日本語研究」を通じ、現代日本語、日本語史、方言、対照日本語研究などを学びます。
- ・日本語教育学分野：専門科目「日本語教育学研究」、「日本語教育実践研究」により、日本語教育の理論と実践を学びます。
- ・日本語文学・文化研究分野：専門科目「日本語文学・文化研究」、「日本比較文学・文化研究」を通じ、古典文学、現代文学、文化研究などを学びます。
- ・日本社会研究分野：専門科目「日本社会研究」、「国際文化交流研究」を通じ、日本の伝統社会、現代社会、日本の歴史などを学びます。

(2)日本語教育リカレントコース(秋学期入学)

現職の日本語教育者を対象とした、1年で修了できるコースで、入学時期は秋学期です。

■専攻・コースを超えたキャリア・プログラム

大学院は専門的な研究の場であると同時に、修了後の皆さんを社会へとつないでいく場でもあります。専門分野での学術的な研鑽を活かすため、次のステップを意識した準備をすすめてみましょう。そのため、博士前期課程には、修了後のキャリア形成につながる複数のプログラムが用意されています。いずれの専攻・コースに属していても履修することができます。

- ・多文化コーディネーター養成プログラム
- ・CEFR に準拠した新しい外国語教育プログラム
- ・世界史教育プログラム
- ・国際開発プログラム

2. 大学院総合国際学研究科博士前期課程 募集人員

専攻	入学定員	コース	募集人員*
世界言語社会専攻	102 名	言語文化コース	50 名
		国際社会コース	40 名
		Peace and Conflict Studies コース**	12 名
国際日本専攻	46 名	国際日本コース	40 名
		日本語教育リカレントコース***	6 名

* : 募集人員は、「特別選抜(推薦)」「秋季募集」「冬季募集」の合計です。

** : Peace and Conflict Studies コースは冬季募集のみ(12 名)で、秋季募集は実施しません。

*** : 日本語教育リカレントコースは秋季募集のみ(6 名)です。

3. 出願資格

次の(1)から(8)のいずれかに該当する者。

なお、社会人特別入試(国際日本専攻は実施しない)に出願する場合は、出願時において 3 年以上の社会人としての経験を有し、かつ、2027 年 3 月 31 日までに 27 歳に達する者でなければならない。また、以下の(1)から(7)では、見込みの者は含まれず、(1)から(5)では、学士又は学士に相当する学位を授与される見込みの者は含まれない。(【補足説明】を参照すること。)

- (1) 大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者(注 1)
- (2) 学校教育法第 104 条の 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者(注 2)
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(注 3)
- (4) 外国の大学及び、その他の外国の学校において(注 4)、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位又はそれに相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者(注 3)
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)を修了した者及び、2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 指定された専修学校の専門課程(文部科学大臣指定専修学校専門課程)を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(注 5)
- (8) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの(注 6)

【補 足 説 明】

- ・出願資格(1)~(5)に該当する者は、本学においては、学士の学位又はそれに相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者とする。

・出願資格(3)について、外国において学校教育における16年未満の課程(出願資格(4)の課程を除く)を修了した後、16年を満了する課程に進んだ場合、その課程を修了し、学士の学位又はそれに相当する学位が授与される、若しくは授与される見込みでなければならない。

例) 中国の大学の本科を卒業した者は、学士の学位も取得することが必要であり、取得していない場合は出願資格を満たさない。また、専科を卒業した者は、その後本科に編入するなどし、2027年3月31日までに本科を卒業し、学士の学位が授与される場合に、出願資格を満たす。

・出願資格(3)(4)において、資格に到達する年数については、教育を受けた年数ではなく、初等・中等・高等教育の「各教育課程の修業年限」で判断する。

・出願資格(5)「文部科学大臣指定外国大学日本校」は、以下のURLを参照すること。
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shitu/08052204/1417852.htm (文部科学省)

・出願資格(6)「文部科学大臣指定専修学校専門課程」は、以下のURLを参照すること。
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm (文部科学省)

・出願資格(8)については「自身が大学を卒業した者と同等以上の学力があることを示す業績と、それを証明する書類や成果物」を提出すること。

(注1) 出願資格の(1)に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。外国の大学の出身者については、出願資格の(3)若しくは(4)に基づき、出願資格を判断することになる。

(注2) 短期大学又は高等専門学校の専攻科の修了者等で、大学改革支援・学位授与機構(旧大学評価・学位授与機構を含む)から学士の学位を授与された者、又は、学士の学位を同機構に申請中の者

(注3) 出願資格の(3)(4)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該課程を修了した場合も含む。

(注4) その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。

(注5) 出願資格の(7)において「文部科学大臣の指定した者」に該当する者は、次に掲げる者等である。

(ア)旧大学令等による大学等を卒業(修了)した者及び各省庁組織令・設置法による大学校等を卒業した者及び2027年3月31日までに卒業見込みの者

(イ)教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有する者で、2027年3月31日までに22歳に達したもの

(ロ)旧国立養護教諭養成所を卒業した者で、教育職員免許法による中学校教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有するもの

(ハ)旧国立工業教員養成所を卒業した者で、教育職員免許法による高等学校教諭免許状及び3年以上教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有するもの

(注6) 出願資格の(8)において、個別の出願資格審査の対象となる者は、上記(1)～(7)に該当しない者のうち主として「短期大学、高等専門学校、出願資格(6)以外の専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者など大学院入学資格を有していない者」である。これにより出願する場合は、事前に出願資格審査が必要となるので、2026年8月4日(火)までに次の書類を入試課窓口まで持参するか、(簡易)書留郵便で4. 出願手続【郵送先】と同じ住所に郵送すること。

(ア) 出願資格認定申請書(本学所定の用紙)

(イ) 入学試験出願資格認定審査調書(本学所定の用紙)

(ロ) 最終学歴の卒業証明書及び成績証明書(学校長又は学部長名で発行され、厳封されたもの)

(ハ) 大学を卒業した者と同等以上の学力があることを示す書類(修士の学位取得証明書など)

- (オ) レターパックライト
- (カ) その他、本学大学院において必要と認める書類

出願資格審査結果については2026年8月20日(木)までに本人宛にレターパックライトで通知する。日本国外在住の者については、日本在住の代理人宛にレターパックライトで通知する。

各出願資格 対象者の例

出願資格	対象者の例
(1)	日本の教育制度で運営されている大学を卒業した(見込みの)者
(2)	大学改革支援・学位授与機構より、学士を取得した(する見込みの)者
(3)	大学(学部)までの修業年限が16年制となっている外国の教育制度で運営されている大学を卒業した(見込みの)者で、学士相当の学位を取得した(する見込みの)者
(4)	外国の教育制度で運営されている3年制大学を卒業することで、学士相当の学位を取得した(する見込みの)者
(5)	文部科学大臣指定外国大学日本校を卒業(見込み)の者で、学士に相当する学位を取得した(する見込みの)者
(6)	4年制の日本の専門学校を卒業することで、高度専門士の称号を取得した(する見込みの)者
(7)	日本の旧法令等で運用されていた(されている)制度において、大学卒業と同等程度と認められた者
(8)	出願資格審査で出願を認められた者 (審査の対象：顕著な業績がある者や、学位を証明する書類等の中で、学士相当の学位であることが確認できない者。)

4. 出願期間

2026年(令和8年)8月21日(金)から8月27日(木)16:00まで

出願にあたっては、以下のすべての手続きを期間内に完了させる必要があります。

- (1) Web 出願専用サイトでの出願情報の登録**
- (2) 入学検定料の支払い**

出願手続きの方法は、14ページ以降の「Web 出願の流れ」に従って Web 出願専用サイトから原則出願者本人が行ってください。

5. 入学検定料

30,000円(別途手数料)

(注1) 入学検定料の支払いについては、16ページを参照してください。

(注2) 入学検定料の支払いには別途手数料がかかります。支払い方法によって金額が異なるので注意してください。

(注 3) 次の要件に該当する受験生は、検定料の支払いは不要です。

- ・ 2026 年 8 月 27 日時点で日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生である者

6. 提出書類

【すべての書類に共通した留意事項】

表に記載された書類を、PDF 形式に変換のうえ、Web 出願専用サイトから提出してください。PDF 形式に変換する際は、PC・スマートフォン等の内蔵カメラで撮影した画像ファイルではなく、原本をスキャナー等により読み取り、PDF 形式に変換したデータをアップロードしてください。

★が付いた書類は、本学が指定した様式で提出する必要がありますので、次のページからダウンロードしてください。なお、提出する際のファイル名は「書類名」に記載されたとおりとしてください。

- ・ 指定様式ダウンロードページ

https://www.tufs.ac.jp/admission/pg/masters_programs_fall.html

【各種証明書以外の提出物】

	書類名	詳細
<input type="checkbox"/>	★入学志願票 ファイル名 氏名_入学志願票	<ul style="list-style-type: none">・ 指定様式に Microsoft Excel 等で必要事項を入力して提出してください。・ 様式の行幅・列幅、項目名、説明文の変更および欄の追加・削除・結合は行わないでください。・ 志望する専攻・コースは一つ選択してください。複数の専攻・コースを併願することはできません。・ 日本国外在住の志願者は、「連絡先」欄に日本在住の代理人の氏名および連絡先を記入してください。・ 写真は、縦 4cm×横 3cm、上半身、正面、無帽で、出願日前 3 か月以内に撮影したものを使用し、写真データを指定様式の所定欄に貼り付けてください。・ 写真は本人確認に使用するため、加工したものは使用できません。・ メールアドレスは、ドメイン「qq.com」「163.com」以外のものを使用してください。
<input type="checkbox"/>	検定料免除証明書 ファイル名 氏名_検定料免除証明書	<p>次に該当する方は、入学検定料の支払いが免除されます。該当する場合は、代わりに次の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 2026 年 8 月 27 日時点で、日本政府（文部科学省）国費外国人留学生である方 ⇒国費外国人留学生証明書（所属している教育機関が発行したもの）
<input type="checkbox"/>	研究計画書 ファイル名 氏名_研究計画書	<p>次の体裁・内容の研究計画書を、作成し提出してください。</p> <p>体 裁：</p> <ul style="list-style-type: none">・ A4 サイズで作成し、志願専攻・コース名・研究テーマ及び氏名を記入した表紙を付けてください。・ 文字数は日本語で 4,000 字程度（英語の場合は、A4 用紙 5 枚程度）としてください。・ 表紙を含めてページ番号を振ってください。 <p>内 容：</p> <ul style="list-style-type: none">・ 志望動機・研究テーマを簡潔に明示した上で、研究の対象、研究方法、準備・進捗状況、博

	<p>士前期課程での研究展開の見通し等について、具体的に述べてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先行研究・基本文献についても言及してください。 ・文中に日本語・英語以外の言語で書かれた文言を引用する場合は、和訳を付けてください。
	<p>【社会人特別入試受験者】</p> <p>上記体裁の文字数を、日本語で 2,000 字程度(英語の場合は、A4 用紙 2.5 枚程度)に読み替えて作成すること。</p>

※改名等により志願票と証明書で氏名の記載が異なる場合は、「その他」の書類提出フォームから「住民票の写し(PDF)」などを提出してください。

【志願者の学歴・学位・成績を証明する書類（各種証明書）】

卒業証明書等の出願書類の一部については、入学手続き時に原本の提出が必要となるため、必ず入学手続き時まで手元に保管してください。なお、証明書については、本学が認証機関のウェブサイト等により、提出書類の真正性を確認することがあります。

<中国大陸以外の大学等の卒業生（見込者を含む）>

	書類名	詳細
<input type="checkbox"/>	成績証明書 ファイル名 氏名_成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・大学(学部レベル)1年次から最新の成績が記載されているものを提出してください。 ・編入学やダブルディグリー等で複数の高等教育機関に在籍していた、又はしている者は、正規生として在籍した高等教育機関<u>全ての成績証明書</u>を提出してください。
<input type="checkbox"/>	卒業証明書 ファイル名 氏名_卒業証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出願資格の確認に使用するので、志願票の「出願資格」の記載と合致する高等教育機関(学部レベル)のものを、提出してください。 ・卒業見込証明書の提出は必要ありません。 ※既卒者、卒業見込者ともに、入学手続き時に原本の提出が必要となります。
<input type="checkbox"/>	学位取得証明書 ファイル名 氏名_学位取得証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・既卒者の方で、卒業証明書に取得学位の記載がない場合のみ提出してください。 ・出身大学が発行した「学士」レベルのものを提出してください。 ※既卒者、卒業見込者ともに、入学手続き時に原本の提出が必要となります。

<中国大陸（香港、マカオ、台湾を除く）の大学の卒業生（見込者を含む）>

	書類名	詳細
<input type="checkbox"/>	成績証明書 ファイル名 氏名_成績証明書	<p>①～③のいずれかに該当するものを提出してください。</p> <p>①出身大学が発行したものの写し(PDF)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等教育在籍時全ての成績証明書を提出してください。 ・編入学やダブルディグリー等で複数の大学に在籍していた、又はしている者は、正規生として在籍した大学(専科も含む)<u>全ての成績証明書</u>を提出してください。 <p>②中国高等教育学生信息网(CHSI)又はCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の写し(PDF)</p> <p>③中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「Online Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をオンラインで取得し、PDF印刷したもの</p>

□	卒業証明書 ファイル名 氏名_卒業証 明書	①～③のいずれかに該当するものを提出してください。 ①出身大学が発行したものの写し（PDF） ②中国高等教育学生信息网（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」の写し（PDF） ③中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」をオンラインで取得し、PDF 印刷したもの ※既卒者、卒業見込者ともに、入学手続き時に原本の提出が必要となります。
□	学位取得証明書 ファイル名 氏名_学位取 得証明書	①～③のいずれかに該当するものを提出してください。 ①出身大学が発行した「学士」レベルのものの写し（PDF） ②中国高等教育学生信息网（CHSI）又は CHSI 中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「Verification Report of China Higher Education Degree Certificate」の写し（PDF） ③中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」をオンラインで取得し、PDF 印刷したもの ※既卒者、卒業見込者ともに、入学手続き時に原本の提出が必要となります。

(注意事項)

- 1) 出身大学より発行されたもの、又は出身大学や大使館・公証所等の公的機関で原本証明もしくは認証されたものを提出してください。
- 2) 各種証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。

7. 外国人留学生の受験者について

外国人留学生であっても、日本人受験者やその他の受験者と同じ出題内容・解答方法により選抜を行います。

8. 国費外国人留学生の検定料・入学料について

国費外国人留学生の検定料・入学料については、以下のとおり扱います。

出願最終日の時点で、国費外国人留学生である者の検定料は不徴収とします。

入学月の初日の時点において、国費外国人留学生であることが確実な者の入学料は不徴収とします。

なお、該当する者は、以下を必ず確認してください。

- 1) 該当するかは、提出書類である国費外国人留学生証明書の項目「支給期間」を確認してください。
- 2) 入学手続の際は、合格通知書に同封される入学手続書類に記載のとおり対応してください。

9. 社会人の授業及び研究指導について

本課程では、研究・教育水準の確保を図りつつ、社会人の大学院教育を積極的に進めるために、大学院設置基準第 14 条の特例を適用して、有職者(入学予定時において、2 年以上職を有する者)の便宜を図る次の方法があります。

- (1) 第 1 年次は、通常の形態による授業及び研究指導を受け、第 2 年次は職場に勤務しながら、研究指導を受けることができる。
- (2) 特例の適用を受けようとする者は、原則として、課程修了に必要な 30 単位のうち、第 2 年次で履修する専門特殊研究の 4 単位を除いた 26 単位を、第 1 年次の通常の授業時間帯における履修によって修得するものとする。
- (3) 第 2 年次は、この特例により特定の時間または時期において研究指導を受けることができるものとする。

本特例の適用を希望する者は、「社会人の授業及び研究指導の特例申請書(大学院設置基準第14条の特例適用希望申請書)」(本学ウェブサイトより所定用紙をダウンロード)を出願時に提出してください。

10. 障害等のある志願者の事前相談

本学に入学を希望する者で、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学入試課に相談してください。

なお、相談の受付期日後に受験上及び修学上の特別な配慮が必要となったものは、電話等で相談してください。(目次下の「問い合わせ先」参照)

(1) 受付期日 2026年8月4日(火)まで

(2) 相談方法 以下の必要事項を記入し(様式は任意)、添付書類とともに(簡易)書留またはレターパックライトにより郵送または窓口へ持参してください。必要な場合は、本学において志願者または関係者等と面談を行います。申請者の宛先(日本国内に限る)を「お届け先」欄に記入し、半分に折って同封してください。申請者が日本国外に在住している場合は、日本国内の代理人の宛先を記入し、空いている部分に志願者本人の氏名を括弧書きしてください。

[記入事項] ①志願者氏名、年齢、性別 ②連絡先(住所、電話番号、E-mail) ③出身大学、卒業(見込み)年月 ④志願専攻名、コース名、受験科目 ⑤障害等の種類、程度 ⑥受験上希望する措置 ⑦修学上希望する措置

[添付書類] 医師の診断書・障害者手帳(写) 等
レターパックライト(本学から通知を送付する際に使用する。)

11. 個人情報の利用について

出願にあたり提供された氏名、住所、電話番号及び入学者選抜の成績等の個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人東京外国語大学個人情報保護規定」に基づいて、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願時に提供された個人情報は、入学者選抜、合格者発表及び入学手続業務に利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の情報は、個人が特定されない形で、今後の大学教育及び入学者選抜の改善のための検討資料として用いることがあります。
- (3) 入学者の個人情報は、教務関係(学籍簿の作成等)、学生支援関係、授業料徴収に関する業務に利用します。
- (4) 上記各種業務での個人情報の利用に当たって、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、一部の業務を外部の事業者(以下、「受託業者」)に委託することがあります。その場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、本学が保有する志願者の個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

12. 入学者選抜方法

(1) 出願期間

2026年8月21日(金)～8月27日(木) 16:00まで

(2) 選抜期日

第1次選考(筆答試験) 2026年9月12日(土)

第2次選考(口述試験) 2026年10月10日(土)

(3) 合格者発表

第1次選考合格者発表 2026年10月5日(月) 午前10時00分

合格者には、メールで通知します。その際に口述試験時間割表についても通知するので確認してください。

また、本学 Web サイトにおいて合格者の受験番号を掲載します(詳細は受験票交付の際に配布する受験者心得にて通知する)。なお、合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。

最終合格者発表 2026年10月21日(水) 午前10時00分

合格者には、メールで通知します。合格発表後、合格通知書を出願サイトからダウンロードすることができるようになります。また、本学 Web サイトにおいて合格者の受験番号を掲載します(詳細は受験票交付の際に配布する受験者心得にて通知する)。なお、合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。

(4) 選抜方法

【世界言語社会専攻】

入学者の選抜は、本学で実施する学力検査(筆答試験・口述試験)及び成績証明書、研究計画書等の出願書類を総合して行います。筆答試験において、研究計画書に則した適切な問題を選んだか否かも判断材料となります。

【国際日本専攻】

入学者の選抜は、本学で実施する学力検査(筆答試験・口述試験)及び成績証明書、研究計画書等の出願書類を総合して行います。

出願の時点で日本国外に在住する志願者のうち希望する者は、口述試験をオンライン (Zoom) で受験することができます。

※筆答試験は、日本国外在住の志願者であっても本学で受験する必要があります。

※日本国外在住の志願者で、オンライン (Zoom) による口述試験を希望する者は、出願サイトで必ずチェックしてください。

(4)-1 第1次選考 (筆答試験)

世界言語社会専攻

コース	試験科目		試験時間
言語文化コース (2科目)	A群若しくはB群から1つ解答する科目を選択してください。		10:00 ~12:00 (120分)
	A群	B群	
	以下に掲げる学問分野についての研究を志す者は、この中から選択してください。 「言語学・音声学」及び「文学・文化学」は、研究のために必要な言語がB群にない(あるいは特定されない)者や、超域的な比較研究を志す者が選択できる科目です。	以下の言語を用い、各国言語、地域文学・文化の理解を問う問題です。なお、言語は以下から選択してください。	
専門科目	「言語学・音声学」 「文学・文化学」 「英語教育学」 「日英通訳・翻訳実践」 「英語学・英語文学・英語圏文化学」※4	ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、ポーランド語、チェコ語、中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、マレーシア語、フィリピン語、タイ語、ラオス語、ベトナム語、カンボジア語、ビルマ語、ウルドゥー語、ヒンディー語、ベンガル語、アラビア語、ペルシ	

			ア語、トルコ語、ウズベク語	
		※研究計画書に則し、適切な科目を選択してください。特に、 <u>研究の遂行上、特定の言語の能力が必要な場合には、B群から選択してください。</u>		
	言語科目	以下の言語のうち、1つを選択して※ ¹ 解答する。※ 社会人特別入試受験者は免除 英語、英語(英語教育学)※ ² 、英語(日英通訳・翻訳実践)※ ³ 、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、中国語、朝鮮語、アラビア語、日本語※ ⁵		13:00 ～14:00 (60分)
		※ ¹ 専門科目でB群の言語を選択した場合、言語科目はそれと異なる言語を選択してください。 ※ ² 専門科目でA群の「英語教育学」を選択した場合、言語科目は、「英語(英語教育学)」を選択してください。なお、 <u>専門科目で「英語教育学」を選択していない者は、当科目を選択することはできません。</u> ※ ³ 専門科目でA群の「日英通訳・翻訳実践」を選択した場合、言語科目は、「英語(日英通訳・翻訳実践)」を選択してください。なお、 <u>専門科目で「日英通訳・翻訳実践」を選択していない者は、当科目を選択することはできません。</u> ※ ⁴ 専門科目でA群の「英語学・英語文学・英語圏文化学」を選択した場合、言語科目は、「ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、中国語、朝鮮語、アラビア語、日本語※ ⁵ 」のうち、いずれかを選択してください。 ※ ⁵ 日本語は、日本語以外で中等教育を受けた者に限って受験できる。		
国際社会コース (1科目)	専門科目	第1問	国際社会研究に関する論述問題(英語又は日本語の問題から選択し、英語又は日本語で解答してください。)	10:00 ～12:00 (120分)
		第2問	国際社会研究に必要な言語の理解を問う問題。なお、言語は以下から選択してください。※ 社会人特別入試受験者は免除 英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、ポーランド語、チェコ語、中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、マレーシア語、フィリピン語、タイ語、ラオス語、ベトナム語、カンボジア語、ビルマ語、ウルドゥー語、ヒンディー語、ベンガル語、アラビア語、ベルシア語、トルコ語、ウズベク語	

国際日本専攻

コース		試験科目	試験時間
国際日本コース (1科目)	専門科目	以下の領域から出題される問題について、入学後の専門を考慮して、試験時に選択して解答してください(複数の領域にまたがって解答してもよい)。	10:00 ～12:00 (120分)
		日本語学に関する領域 日本語教育学に関する領域 日本語文学・文化に関する領域 日本社会研究に関する領域	

(4)-2 第2次選考（口述試験）

筆答試験合格者に対し、口述試験を行います。試験時刻等の詳細は、第1次選考合格者発表の際に発表します。

13. 入学手続等

(1) 入学手続期間 2027年1月13日(水)まで

この期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

(2) 入学料の納付額 282,000円

2027年4月1日以降に日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生である者は、入学料の納付は不要です。

但し、出願時は日本政府〔文部科学省〕国費外国人留学生であったが、2027年4月1日以降の延長が認められなかった者は、入学料の納付が必要となるので注意してください。

なお、入学手続を完了した者については、振り込まれた入学料は原則返金しません。

(3) その他

- ・入学手続に必要な提出書類及び提出方法については、合格者にあらためて連絡します。
- ・卒業見込みで受験し合格した者が、在籍する大学を卒業できなかった場合、入学手続を完了していたとしても、大学院への入学は認められないため、注意してください。
- ・授業料は、前半期分 267,900円を5月中に、後半期分 267,900円を10月中に徴収します。
- ・入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料を適用します。
- ・入学時には、上記授業料のほか、学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要となります。
- ・官公庁・会社・学校等に在職のまま入学する者は、所属長の発行する入学承諾書(様式任意)を入学手続き時に提出してください。
- ・日本国外在住の合格者のうち、「留学」の査証(ビザ)を取得する者は、早めに留学生課留学生教育係まで問い合わせてください。(Tel: 042-330-5184 E-mail: ryugakusei-kyouiku@tufs.ac.jp)

14. 注意事項

- (1) 提出書類に偽りの記載又は隠した事実があったときは、また不正行為をおこなったときは、入学後であっても入学を取り消すことがあります。不正行為を行った場合、その場で受験の中止と退室を指示します。また当該年度の全ての入試において、成績を無効とします。納入済みの検定料および入学料は返還しません。また、特に悪質な不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。
- (2) 入学手続を完了した者が入学を辞退する場合は、2027年3月31日(水)までに、入学辞退届(本学所定様式)を本学入試課に提出する必要があります。入学辞退届を提出しない場合には、4月以降学籍が作成され、授業料納付の義務が発生するなどの問題が生じるので早めに届け出てください。
※入学辞退届については、早めに入試課へ連絡し、入手してください。
- (3) 2027年度入学者選抜については、下記により「冬季募集」を行う予定であり、学生募集要項は10月下旬に公表する予定です。

〔冬季募集〕 募集要項の公表・配付開始： 2026年10月下旬

出願期間： 2026年12月7日(月)～12月10日(木)

【言語文化コース】 (筆答試験・口述試験) 2027年2月6日(土)

【国際社会コース】 および【国際日本コース】

(第1次選考) 筆答試験は行わず、書類審査により第1次選考を行う。

(第1次選考合格者発表) 2027年1月20日(水)

(口述試験) 2027年2月6日(土)

最終合格者発表(全コース共通): 2027年2月17日(水)

(4)本学では、関係法令等に基づき、大量破壊兵器の開発・製造等に転用されることを未然に防止する観点から、貨物の輸出、技術の提供等について、厳格な審査を実施しています。学生の受入れについても、法令等の規制対象となる場合には、教育・研究活動に制限を受ける場合があります。なお、入学時には、適切な輸出管理を行うことについて誓約書を提出していただきます。

【参考】

■ 国際日本専攻 日本語教育リカレントコースについて

日本国内外に在住する現職の日本語教育者を対象とする。本コースは、秋季募集のみの実施で、冬季募集は実施しない。本コースの募集に関する詳細は、決定次第、本学ホームページ上で公表する。

https://www.tufs.ac.jp/admission/pg/master_recurrent.html

1. 募集人員 6名
2. 出願資格 詳細は、本学ホームページ(URLは上記のとおり)を参照。
3. 入学時期 2027年秋学期
4. 出願手続
 - (1) 出願期間 2026年8月21日(金)～8月27日(木)
 - (2) 出願方法 原則郵送
 - (3) 提出先 〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 東京外国語大学学務部入試課
5. 選考方法及び選考結果
 - (1) 選考は、書類審査及び面接の内容を総合して行う。
口述試験 2026年10月5日(月)～10月10日(土)のうち、いずれか1日
 - (2) 合格者発表 2026年10月21日(水)
選考結果は、ホームページに掲載する。(志願者全員に、電子メールでホームページへのアクセスキーを通知する。)
6. 入学手続 入学手続日程については、学生の渡日日程に配慮し、弾力的に設定する。

■ 世界言語社会専攻 Peace and Conflict Studies コースについて

本コースは、冬季募集のみの実施で、秋季募集は実施しない。本コースの募集に関する詳細は、決定次第、本学ホームページ上で公表する。

https://www.tufs.ac.jp/english/admission/degree/pg/master/m_pcs.html

1. 募集人員 12名
2. 出願資格 詳細は、本学ホームページ(URLは上記のとおり)を参照。
3. 入学時期 2026年秋学期

4. 出願手続

(1) 出願期間 2027年1月5日(火)～4月30日(金)

(2) 出願方法 WEB出願フォーム

(3) 提出先 〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 東京外国語大学学務部入試課

5. 選考方法及び選考結果

(1) 選考は、書類審査及び面接の内容を総合して行う。面接日は、出願後、日程調整の上個別に設定し実施する。

(2) 合格者発表 2027年6月下旬

選考結果は、ホームページに掲載する。(志願者全員に、電子メールでホームページへのURLを通知する。)

6. 入学手続 入学手続日程については、学生の渡日日程に配慮し、弾力的に設定する。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…推薦書、顔写真データ、成績証明書など
詳細は学生募集要項参照



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/tufs-gs/>

または、

大学ホームページ ▶ <https://www.tufs.ac.jp/admission/pg/>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



- ① 初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。
- ② メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信** をクリックしてください。
- ③ ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。
- ④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



- ⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて **ログイン** をクリックしてください。
- ⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦ 表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。
- ⑧ 個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ(13桁)														
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ(11桁)										
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、
ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ(11桁)										
確認番号 メモ(6桁)										
収納機関番号 (5桁)	5	8	0	2	1					

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

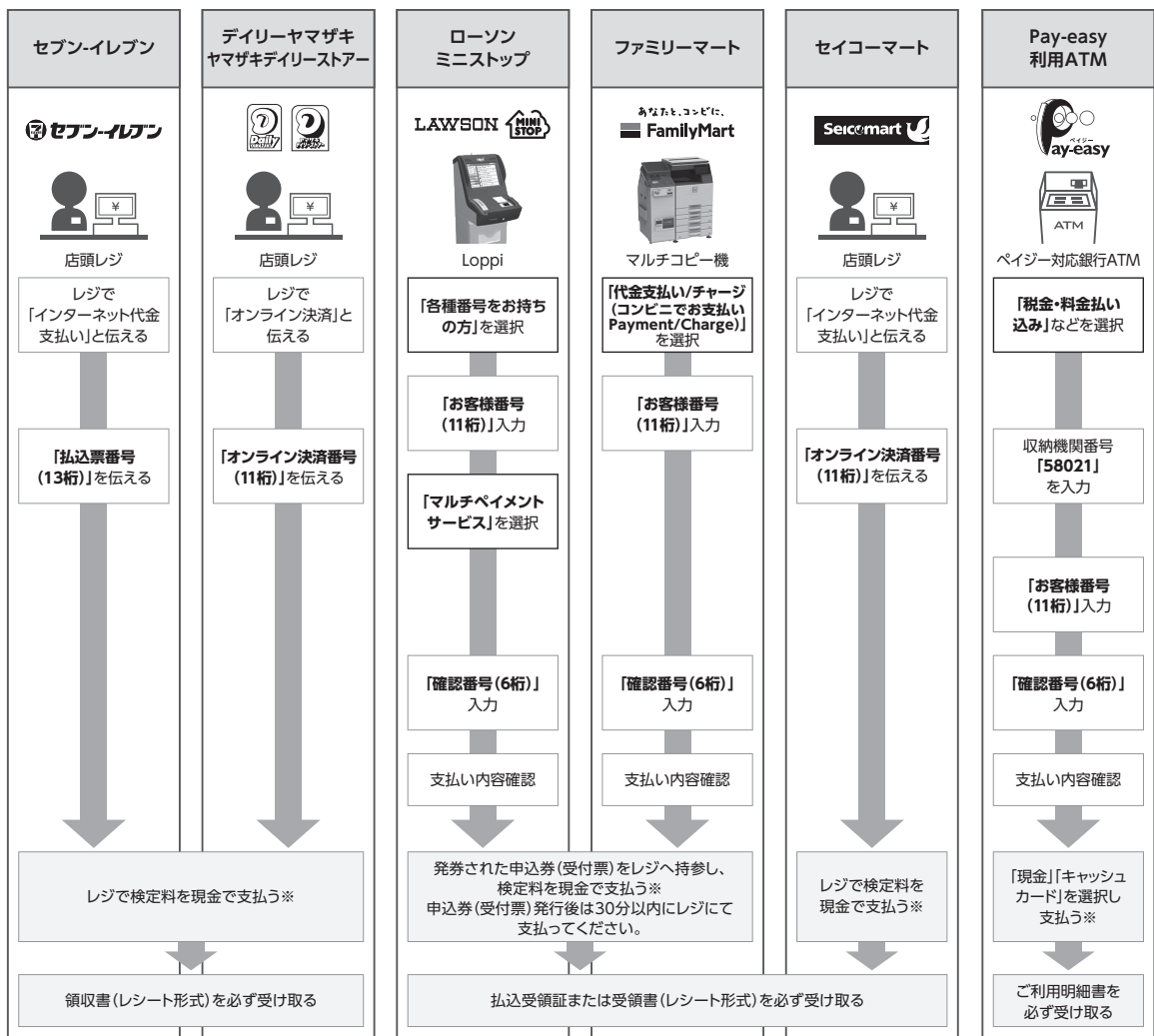
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料の支払いをして完了となります。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録、入学検定料の支払いは出願締切日16時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

6



受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間受付終了後から試験前日までに**一斉に**受験票を配信**します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、**必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)**。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。

